

平成30年度 第11回豊南地域会議 会議録

- 日時 平成31年1月17日(木) 午後6時30分～午後8時40分
- 場所 豊南交流館 1階 大会議室
- 出席者 <委員>市川 繁 奥村 学 片桐 弘 坂田 一浩
杉浦 百恵 鷹見 喜仲 瀧上 久 橋 寿一
内藤 正康 西口 武彦 林田 賢士 堀 恵子
松岡 ミネ子 三尾 良介 宮川 尚子 吉森 則雄
山内 悟
- <欠席者>三浦 智
- <交流館>梶 いづみ (豊南交流館長)
- <事務局>小澤 都司子 (拳母事務所長兼地域支援課長)
中根 裕之 (地域支援課副課長)
梅村 剛 (地域支援課担当長)
勝上 奈津希 (地域支援課主事)

■次第 開会

- 1 豊田市民の誓い唱和
- 2 会長あいさつ
- 3 前回の振り返り
- 4 わくわく事業について
 - (1) 実績報告会について
 - (2) わくわく事業の見直しについて
- 5 平成31年度地域会議スケジュールについて
- 6 地域予算提案事業について
 - (1) 平成30年度地域予算提案事業について
 - 【啓発部会】みどり線の啓発
 - 【運動部会】高齢者に向けた交通安全啓発
ハンドアップ運動
 - 【計画部会】豊南地域各種団体での意見交換
平成31年度からの防災事業について

閉会

■議事(要約)

- 3 前回の振り返り
前回地域会議での協議内容を確認した。

4 わくわく事業について

(1) 実績報告会について

実績報告会のプログラム等について協議した。

◆ 主な意見等

- ・事前に報告概要がわかる資料があると良い。

⇒準備が団体にとって負担になる可能性があるのではないか。

◆ 決定事項

- ・申請資料や活動状況を事前に各委員が確認しておく。
- ・プログラム、地域会議の発表資料については案のとおりとする。
- ・各事業の発表について質問や感想を述べる委員を決定した。

(2) わくわく事業の見直しについて

わくわく事業の募集スケジュール等の見直しについて協議した。

◆ 決定事項

- ・募集スケジュール、地域ルール、審査方法、募集チラシについて案のとおりとする。
- ・募集方法については案の方法に加え、交流館でのPRを事務局と交流館で調整する。

5 平成31年度地域会議スケジュールについて

来年度の地域会議、イベント等のスケジュールについて確認した。

6 地域予算提案事業について

(1) 平成30年度地域予算提案事業について

以下、各部会の協議結果

【啓発部会】

◆ みどり線の啓発

- ・ポスターのデザイン、レイアウトについて協議し、色、文章、写真等について修正を加える。
- ・ポスターの配布担当者を決定した。

【運動部会】

◆ 高齢者に向けた交通安全啓発

- ・啓発パネルはA3サイズ、カラーで作成し、一部の文字、写真などを修正する。
- ・掲示は交流館、各自治区の区民会館に依頼する。

◆ ハンドアップ運動

- ・チラシの内容は案のとおりとする。
- ・東田自治区、緑ヶ丘自治区への相談、依頼は会長、副会長で4月以降に行う。

【計画部会】

◆ 豊南地域各種団体での意見交換

- ・実施した所感や参加者の反応等について共有した。

◆ 平成31年度からの防災事業について

- ・ 3つの地域課題について、今後の現状把握、情報収集の進め方を協議した。

①個人、自治区が災害に対する日常的な備えができていない。

⇒平成30年度の市民意識調査の結果を参考にする。

自己診断になるようなアンケートを実施できるとよい。

委員各々が日常的な備えについて勉強する必要がある。

②女性、子ども、高齢者、障がい者などの目線を踏まえた避難所運営が必要

⇒まずは市の避難所運営マニュアルに女性等の視点がどのくらいあるか確認する。

他市、他地域の事例を研究する。

③人命の救助を迅速に行える避難所運営や平常時の準備が必要

⇒課題の表現が難しいので、もう少し具体的な整理が必要である。

(終了)

次回開催日 平成31年2月21日(木) 午後6時30分から 豊南交流館